



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月2日

上場取引所 東

上場会社名 東ソー株式会社

コード番号 4042 URL <http://www.tosoh.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇田川 憲一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理室長 (氏名) 河本 浩爾

TEL 03-5427-5123

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	571,745	△3.1	48,285	42.6	48,528	14.7	30,238	△42.4
27年3月期第3四半期	589,755	5.2	33,859	17.0	42,326	15.0	52,463	131.3

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 28,290百万円 (△49.5%) 27年3月期第3四半期 56,003百万円 (90.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第3四半期	48.06	47.98
27年3月期第3四半期	87.56	87.40

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	786,430		370,269			42.9
27年3月期	764,205		320,783			37.8

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 337,658百万円 27年3月期 288,959百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
28年3月期	—	7.00	—		
28年3月期(予想)				7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	760,000	△6.1	71,000	38.1	70,000	16.3	44,000	△29.4	69.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	650,161,912 株	27年3月期	601,161,912 株
28年3月期3Q	1,281,313 株	27年3月期	1,971,350 株
28年3月期3Q	629,160,626 株	27年3月期3Q	599,193,585 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

連結業績予想は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づいております。従いまして今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料の3ページ目をご参照ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

平成28年2月8日(月)に、四半期決算説明資料を当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9
4. 補足情報	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年12月31日)のわが国経済は、中国並びに新興国経済減速の影響を受け、輸出・生産面に鈍い動きが見られるものの、原油安及び円安による交易条件の改善を下支えに企業収益は改善傾向を持続しております。また、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費は総じて底堅い動きをみせる等、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような情勢下、当社グループの連結業績は、塩化ビニルモノマーの生産能力増強等を背景とした塩化ビニル樹脂の販売数量増等があったものの、原油・ナフサ価格等の下落に伴う国内外の石油化学製品の価格下落により、売上高は5,717億45百万円と前年同期に比べ180億9百万円(3.1%)の減収となりました。営業利益につきましては、原燃料安及び円安を背景とした交易条件の改善等により482億85百万円と前年同期に比べ144億26百万円(42.6%)の増益となりました。経常利益については、485億28百万円と前年同期に比べ62億1百万円(14.7%)の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益については、前年度において日本ポリウレタン工業株式会社との合併に伴い、同社から引き継いだ繰越欠損金他に対する繰延税金資産の計上があったことから302億38百万円と前年同期に比べ222億25百万円(42.4%)の減益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

石 油 化 学 事 業

エチレン、プロピレン等のオレフィン製品は、非定修年による生産量増加に伴い、出荷が増加いたしました。また、ナフサ価格等の下落を反映して製品価格は下落いたしました。

ポリエチレン樹脂は、輸出が円安及び原料価格の下落に伴う交易条件の改善を背景に出荷が増加いたしました。クロロブレンゴム及びクロロスルホン化ポリエチレンは、円安に伴い輸出価格が改善いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ329億92百万円(18.6%)減少し1,439億95百万円となりましたが、営業利益は交易条件の改善により、前年同期に比べ29億77百万円(42.8%)増加し99億34百万円となりました。

ク ロ ル ・ ア ル カ リ 事 業

苛性ソーダは電解稼働率の上昇による生産増を背景に出荷は増加いたしました。また、国内製品価格については緩やかに下落しましたが、輸出価格は円安により改善いたしました。塩化ビニルモノマー及び塩化ビニル樹脂は、一昨年秋に実施した塩化ビニルモノマーの生産能力増強が寄与し出荷は増加しましたが、ナフサ価格等の下落を反映して製品価格は下落いたしました。

セメントは、需要減退の影響により国内出荷は減少しましたが、輸出は増加いたしました。

ウレタン原料は、出荷が増加しましたが、海外市況の下落に伴い、製品価格は下落いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ17億16百万円(0.8%)増加し2,133億38百万円となり、営業利益は前年同期に比べ65億69百万円(176.1%)増加し102億98百万円となりました。

機 能 商 品 事 業

エチレンアミンの出荷は減少しましたが、円安及びハイアミン市況の上昇により製品価格は改善いたしました。

計測関連商品は、液体クロマトグラフィー用充填剤の出荷が増加いたしました。診断関連商品は、体外診断用医薬品の出荷が増加いたしました。

ハイシリカゼオライトは、一昨年秋に実施した生産能力増強が寄与し出荷は増加いたしました。ジルコニアは、歯科材料用途の出荷が増加いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ78億81百万円(6.4%)増加し1,310億10百万円となり、営業利益は前年同期に比べ46億90百万円(22.7%)増加し253億72百万円となりました。

エンジニアリング事業

水処理事業においては、国内では産業全般でのプラントやメンテナンス、改造工事の伸長等により売上高は増加いたしました。海外では電子産業分野でのプラントの増加等により売上高は増加いたしました。

建設子会社の売上高は減少いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ65億83百万円(14.0%)増加し535億53百万円となり、営業利益は前年同期に比べ4億73百万円(145.6%)増加し7億98百万円となりました。

その他事業

物流子会社の売上高は堅調に推移しましたが、商社の売上高は減少いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ11億99百万円(3.9%)減少し298億47百万円となり、営業利益は前年同期に比べ2億83百万円(13.1%)減少し18億80百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、現金及び預金の増加等により、前期末に比べ222億25百万円増加し7,864億30百万円となりました。

負債は、有利子負債の減少等により、前期末に比べ272億60百万円減少し、4,161億61百万円となりました。

純資産は、増資による資本金及び資本剰余金の増加等により、前期末に比べ494億85百万円増加し、3,702億69百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期業績予想につきましては、平成27年10月30日に発表した予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用して計算した結果を計上しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当該変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	55,915	83,021
受取手形及び売掛金	200,577	203,975
商品及び製品	85,743	82,585
仕掛品	9,609	17,054
原材料及び貯蔵品	36,098	35,561
その他	43,298	39,608
貸倒引当金	△967	△964
流動資産合計	430,275	460,841
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	85,336	74,104
土地	73,081	73,762
その他(純額)	75,198	76,297
有形固定資産合計	233,617	224,165
無形固定資産		
	2,961	4,571
投資その他の資産		
投資有価証券	55,992	52,533
退職給付に係る資産	20,366	21,141
その他	21,414	23,535
貸倒引当金	△421	△358
投資その他の資産合計	97,351	96,851
固定資産合計	333,930	325,588
資産合計	764,205	786,430

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	102,048	105,127
短期借入金	174,678	151,962
未払法人税等	3,334	11,905
引当金	8,364	6,600
その他	29,745	33,146
流動負債合計	318,170	308,743
固定負債		
長期借入金	96,848	80,901
引当金	2,325	752
退職給付に係る負債	19,432	19,346
その他	6,644	6,416
固定負債合計	125,250	107,417
負債合計	443,421	416,161
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,633	55,173
資本剰余金	30,053	44,650
利益剰余金	203,627	226,093
自己株式	△685	△478
株主資本合計	273,629	325,438
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,976	10,799
繰延ヘッジ損益	△0	△22
土地再評価差額金	560	-
為替換算調整勘定	2,426	161
退職給付に係る調整累計額	1,367	1,281
その他の包括利益累計額合計	15,330	12,220
新株予約権	311	307
非支配株主持分	31,513	32,303
純資産合計	320,783	370,269
負債純資産合計	764,205	786,430

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	589,755	571,745
売上原価	482,204	447,257
売上総利益	107,550	124,487
販売費及び一般管理費	73,691	76,201
営業利益	33,859	48,285
営業外収益		
受取利息	133	124
受取配当金	876	1,204
為替差益	7,644	-
持分法による投資利益	849	1,538
受取保険金	54	44
その他	1,645	1,167
営業外収益合計	11,203	4,080
営業外費用		
支払利息	2,248	1,837
為替差損	-	1,323
その他	487	676
営業外費用合計	2,736	3,837
経常利益	42,326	48,528
特別利益		
固定資産売却益	288	151
投資有価証券売却益	3	135
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益	1,069	-
負ののれん発生益	-	313
特別利益合計	1,361	601
特別損失		
固定資産売却損	22	22
固定資産除却損	709	654
投資有価証券売却損	0	55
投資有価証券評価損	-	20
減損損失	-	3,118
段階取得に係る差損	-	44
特別損失合計	732	3,915
税金等調整前四半期純利益	42,956	45,214
法人税等	△9,248	14,064
四半期純利益	52,204	31,150
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△258	911
親会社株主に帰属する四半期純利益	52,463	30,238

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	52,204	31,150
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,606	△63
繰延ヘッジ損益	△5	△51
為替換算調整勘定	133	△2,265
退職給付に係る調整額	914	69
持分法適用会社に対する持分相当額	148	△548
その他の包括利益合計	3,798	△2,860
四半期包括利益	56,003	28,290
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	56,100	27,682
非支配株主に係る四半期包括利益	△97	607

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年7月21日を払込期日とする公募増資及び平成27年7月29日を払込期日とするオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資を実施したことにより、当第3四半期連結累計期間において資本金及び資本剰余金がそれぞれ14,539百万円増加しております。この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が55,173百万円、資本剰余金が44,650百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	176,987	211,621	123,128	46,970	31,046	589,755	—	589,755
セグメント間の内部 売上高又は振替高	83,963	23,421	8,920	7,935	35,442	159,684	△159,684	—
計	260,951	235,043	132,049	54,906	66,489	749,439	△159,684	589,755
セグメント利益	6,957	3,729	20,681	325	2,164	33,859	—	33,859

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	143,995	213,338	131,010	53,553	29,847	571,745	—	571,745
セグメント間の内部 売上高又は振替高	71,066	19,940	10,504	6,459	36,397	144,369	△144,369	—
計	215,062	233,279	141,515	60,012	66,244	716,114	△144,369	571,745
セグメント利益	9,934	10,298	25,372	798	1,880	48,285	—	48,285

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「機能商品」セグメントにおいて、稼働率が著しく低下した一部生産設備等について減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては3,118百万円であります。

4. 補足情報

2015年度第3四半期連結決算概要

平成28年2月2日
東ソー株式会社

(1) 業績

(単位:億円)

	2014年度 第3四半期	2015年度 第3四半期	増 減	2014年度	2015年度(予想)
売 上 高	5,898	5,717	△ 180	8,097	7,600
営 業 利 益	339	483	144	514	710
経 常 利 益	423	485	62	602	700
親会社株主に帰属する四半期 (当期)純利益	525	302	△ 222	623	440
1株当たり四半期(当期)純利益	87円56銭	48円06銭	△ 39円50銭	103円97銭	69円43銭

(2) 指標

	2014年度 第3四半期	2015年度 第3四半期	増 減	2014年度	2015年度(予想)
為替[TTM期中平均](円/\$)	106.73	121.74	15.01	109.76	120.94
為替[TTM期中平均](円/EUR)	140.21	134.41	△ 5.80	138.69	132.55
国産ナフサ価格(円/KL)	68,933	45,667	△ 23,266	63,450	45,000

(3) 事業セグメント別増減内訳

(単位:億円)

		2014年度 第3四半期	2015年度 第3四半期	増 減	増 減 要 因			
					数量差	価格差	交易条件	固定費差他
石油化学	売上高	1,770	1,440	△ 330	143	△ 473	-	-
	営業利益	70	99	30	16	-	15	△ 2
クロル・アルカリ	売上高	2,116	2,133	17	216	△ 199	-	-
	営業利益	37	103	66	41	-	49	△ 24
機能商品	売上高	1,231	1,310	79	25	54	-	-
	営業利益	207	254	47	11	-	53	△ 17
エンジニアリング	売上高	470	536	66	67	△ 1	-	-
	営業利益	3	8	5	4	-	0	1
その他	売上高	310	298	△ 12	5	△ 17	-	-
	営業利益	22	19	△ 3	△ 3	-	0	0
合 計	売上高	5,898	5,717	△ 180	455	△ 635	-	-
	営業利益	339	483	144	69	-	118	△ 42

(注) 億円未満は四捨五入